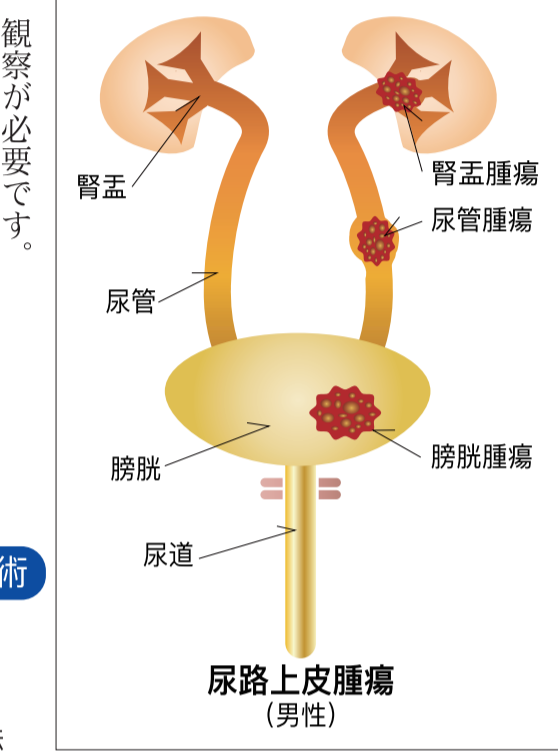


上部尿路腫瘍の治療について

坪院長の健康講座

院長 坪 俊輔

今回は前号に引き続き尿路上皮腫瘍(癌)の治療についてお話しします。上部尿路腫瘍(腎盂腫瘍・尿管腫瘍)の治療は転移がない場合、患側の腎尿管全摘を行います。腫瘍のみの部分切除は同側の尿路に再発する危険が高く、対側の腎臓が正常な時には腎尿管全摘が原則です。最近腹腔鏡手術が主流となり、手術侵襲が軽減し術後の回復が早まっている印象です。膀胱腫瘍に対しては、まず経尿道的内視鏡切除(TURBT)を行い、病理解剖検査の結果、悪性度が高く深達度も深い場合には、やはり膀胱全摘が避けられない症例も



を観察する必要があります。病理解剖検査で、それ程根が深くないものの再発の危険が高い症例では追加治療としてBCGといたった抗腫瘍剤の膀胱内注入療法を行います。(BCG注入療法は非常に有効で、以前よりも膀胱を温存できる症例がかなり増えたように思われます。) 病理解剖検査の結果、悪性度が高く深達度も深い場合には、やはり膀胱全摘が避けられない症例も

腎盂・尿管腫瘍⇒腎尿管全摘出術
膀胱腫瘍
経尿道的切除 (TURBT)
追加治療なし
BCGなどの膀胱内注入療法
膀胱全摘出術
転移を伴う進行性尿路上皮腫瘍
化学療法
《ゲムシタピン、シスプラチンなど》
【尿路上皮腫瘍(癌)の治療】

新シリーズ 安住管理栄養士の腎臓病、透析食レシピ

②主菜



このシリーズは安住管理栄養士による腎臓病、透析食レシピを4回にわたり掲載します。第1回目の前号では「主食」の「えびと銀杏の混ぜご飯」を掲載しました。今号では「主菜」の「鮭のケッカソース仕立て」を掲載します。次回の夏号では「副菜」を、第4回となる秋号では「デザート」を紹介していきます。

鮭のケッカソース仕立て

【材料(1人分)】

- 鮭.....60g 【調味料】
- サラダ油.....2g ●玉ねぎ.....30g
- 小麦粉.....3g ●ズッキーニ.....10g
- パン粉.....5g ●赤パプリカ.....10g
- 卵.....5g ●黄パプリカ.....10g
- 料理酒.....1g ●トマト.....5g
- トマトホール缶.....10g
- 塩.....0.1g
- こしょう.....0.01g
- 鶏ガラスープの素.....0.3g
- 砂糖.....1g
- ガーリックパウダー.....0.1g
- イタリアンパセリ.....0.5g



【作り方】

- ①鮭に料理酒をふる。
- ②玉ねぎ、ズッキーニ、トマト、赤・黄パプリカを小さめの角切りにする。
- ③鮭に小麦粉、卵、パン粉をつけてフライパンで焼く。
- ④②をフライパンで炒め、調味料、トマト缶を加える。
- ⑤④のソースを皿に盛り付け上に③を載せる。
- ⑥スライスしたレモン、イタリアンパセリを飾る。

第13回院内看護研究発表会を開催

去る2月18日、第13回「院内看護研究発表会」が、歴史の杜カルチャーセンターにて行われ、当院の看護師32人が参加しました。今回は「感染対策」という共通テーマで、各部署が看護研究に取り組みました。



手順書を作成し、取り組んだ内容を発表しました。

今まで当クリニックの感染対策に対する活動は、各部署から感染委員会を選出した委員会の中で感染マニュアルを作成したり、チェックリストを用いた各部署の感染に対する順守率を可視化し全部署で共有したり、順守率を上げるための活動をしてきました。

透析室からは多数の患者様の通院。午前・午後の患者様の入れ替わりが多い環境の中、手指衛生のタイミングとして透析室でのルールをつくりポスター掲示した、取り組み内容の発表がありました。

外来からは多数の患者様との接触機会が多く、ケアの場が多岐にわたる中、外来スタッフ全員が同じ基準で処置や検査の際に適切な防護具が着用できるよう、一覧表を掲示した取り組み内容の発表でした。

病棟は口腔ケア・創処置時の防護具の使用の順守率向上に向けた物品配置の見直しや、病棟スタッフが院外の感染対策の講習で学んだ内容を基に視覚的に捉えやすいイラストを用いた

手順書を作成し、取り組んだ内容を発表しました。

今回は看護研究という形で、今まで活動してきた中の順守率の低い項目に着目し、それぞれの部署の特性を生かした取り組みを行いました。看護研究発表会を通して看護師一人ひとりが感染対策の必要性をより身近なものとして再認識し、意識向上へつなぐことができました。また、今回の取り組みで新たな課題も見え、今後の感染対策においての目標を定めることもできました。患者様に安全で質の高い医療サービスを提供できるよう、今後も積極的な感染対策が必要と感じた看護研究発表会でした。

IBULIVE いぶりぶ 春号

「いぶりぶ」のバックナンバーは、当クリニックホームページでご覧いただけます。 <http://www.ibujin.com>

column 待合室

「駅」

●十数年前、東北にある小さなまちを訪ねました。世界遺産・白神山地の麓にある集落で、この辺りを走る五能線は、鉄道マニアに人気の路線です。青森と秋田の県境にあるそのまちは、ゴツゴツとした日本海特有の海岸線から1000m級の山々へ向け、一気に駆け上がるダイナミックな地形による景観が魅力で、筆者在り生まれ6歳の春まで暮らしていた故郷です。●当時の記憶はほとんどありませんが、駅前角にあった木造の古い商店と、そこから国道を渡り坂の上にあった自宅の記憶などが断片的にあります。中でもコルタールを厚く塗ったような木材を外壁にした小さな駅舎が印象的で、独特の匂いが脳裏に焼きついています。●夕々に訪れた駅に当時の面影はなく、まるで仮設店舗のような無人の駅舎があり、角にあった商店の看板も外され営業していませんでした。それでも昔と変わらない位置関係に懐かしさがこみ上げてきました。駅は思い出の出発点であり、夢の終着点であったりする極めて象徴的なものです。●青函トンネルが開通し連絡船が姿を消し、北海道新幹線が営業を開始、札幌までの開通を目指した工事が進んでいます。この間、国鉄が民営化するなど道内の鉄道は目まぐるしい変化を遂げました。高倉健主演の映画「鉄道員」は炭鉱と鉄道といった、本道開拓の近代化を担った心象風景がドラマの骨格で、その精神性を良く描き出していました。新幹線開通に合わせたように、開拓の歴史を支えてきた在来線が消えようとしています。●人口密度が薄い広大な北海道で、極めて公共性の高い鉄道の運営を一企業に任せるのは無謀にも思えます。かといって時代を遡るような変化を求めるとは、妥当な理由も見当たりません。殊更に感傷的な想いだけで、物事を判断するのは危険です。●高齢社会の出現で、世の中の在り様が問われています。少子化による人口減、人口の一極集中から地方の疲弊がより一層深刻化します。高齢ドライバーの社会問題、地方で公共交通をどう確保し維持していくかは、待ったなしの重要課題です。「駅」が果たしてきた役割と歴史を、どう次代へ継承していくか、いよいよ政治の底力を発揮し、地域社会の叡智を結集する時です。孤独化へ急加速する地方の流れを、阻止したいものです。

新人スタッフ紹介 長谷部美砂代 外来看護師

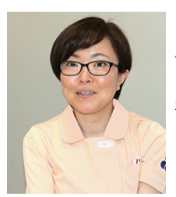
患者様に寄り添う看護を!

今年2月から仲間入りした長谷部看護師は、看護師経験27年目のベテランですが「腎泌尿器科での看護は初めて、新しい世界へ飛び込んだ緊張感があります」と目下勉強の真っ最中を強調します。「職場では皆さん丁寧な指導で感謝の気持ちで一杯、早く期待に応えられるよう頑張ります」と日々の業務に励んでいます。経験27年で培った看護師としての目標は「患者様に寄り添う看護」を挙げ、新しい環境の職場でも「あせることなく確実な仕事に心がけたい」と安全に配慮したペースを大切にします。趣味は家族で出かけるアウトドア、手作りのカヌーで遊ぶのが「何よりの楽しみです」と笑う。「近くには洞爺湖があるし、支笏湖も意外に近く函館も遠くはない」と、胆振西部の自然環境の魅力を熱く語ります。「これまでの経験をいかし、患者様の支えとなる看護を」と締めくくりました。

※いぶりぶは個人のプライバシー保護の観点から、顔写真の掲載に当たっては、今号から本人の意思を尊重し、掲載を控える場合もあります。

新人スタッフ紹介 橋川 由夏 透析室看護助手

早く役立つ人材に!



今年度から仲間入りした橋川看護助手。医療現場での経験は20年を超えるキャリアがありますが「入ったばかりで不安も多く、とにかく頑張ります」と意気込みを見せています。

性格は「いたって普通と思います」と答えるものの、どこか安心感を与える雰囲気から「かなり明るい性格」を感じさせる。空気が澄んでいます。透析という専門知識が必要な職場には「覚えることも多くあり、精一杯精進し早く役立つ人材に成長したい」と日々の業務に臨んでいます。

自らを無趣味人間と評し、休日は「のんびりしていたい」と、周囲を和ませる不思議な魅力を感じさせます。ペットのフレンチブルドッグとの触れあいが「楽しい」と笑顔を見せました。

新人スタッフ紹介 伊藤 史佳 透析室看護師

患者様から信頼される看護を!



4月から仲間入りしたばかりの伊藤看護師は「元々は助産師になりたくて看護師になりました」と話し、その理由を「子どもが好きなんです」と笑顔を見せました。

伊達市で生まれ育ち、伊達の看護学校へ進学、夫の転勤で昨年再び伊達へ「伊達は雪も少なく住みやすい」と感服。これまでは総合病院での勤務、専門医での勤務は初めての経験「覚えることが多く正直大変ですが、頑張ってます」と意欲的に臨んでいます。

趣味は映画鑑賞や読書、ジャンルはSFやサスペンスが好きと意外な一面も。休日は育児に専念「わが子との触れあいを楽しんでます」と母の顔に。「今後は透析看護だけではなく、人として頼りにされる看護師に」を目指します。

新人スタッフ紹介 垣内ともみ 病棟看護師

患者様との触れあいを大切に!

札幌市出身の垣内看護師、地元の小・中・高を卒業し室蘭の看護学校へ進学しました。看護師を目指したのは小学生のとき「病に倒れた父に適切な対応ができなかったから、自分が看護師になる」と決断したそうです。

資格取得後は室蘭の病院に勤務したものの、自らが理想とする「患者様との触れ合いが不十分だった」と物足りなさを感じたそうです。昨年、伊達に移り住んだのを機に、当クリニックのHPから「患者様を中心に据えた方針に共感し、新年度となる4月から仲間入りしました。」

「専門病院での勤務は初めてですが、ご家族を含め患者様の不安を解消できる看護を目標にしたい」と頑張っています。「患者様に必要ならあらゆるケアを実践するため、日ごろの会話を大切に業務に臨みたい」と豊富な知識を体得し、気軽に相談できる看護師を目指しています。

高齢者の肺炎球菌感染症の定期接種は、年度ごとに対象の方が変わります。

高齢者の肺炎球菌感染症の定期接種とは?

定期接種とは、「予防接種法」という法律に基づき市町村が実施する予防接種です。高齢者の肺炎球菌感染症の定期接種は、インフルエンザの定期接種同様、法律上の義務ではありません。ご自身の意思で接種を希望する方のみ接種を行うものです。対象の期間内に保健所や市町村の契約医療機関で接種を受ける場合、公費の助成が受けられます*1。また、対象の期間内に接種しなかった場合や、対象外の方は、任意接種となり、希望者は医療機関にて全額自己負担で接種することができます*2。

*1=助成の有無や、助成内容については、お住まいの市町村によって異なる場合があります。
*2=お住まいの市町村によっては、任意接種においても公費の助成がある場合もあります。

定期接種の対象について

平成26年10月からはじまった高齢者の肺炎球菌感染症の定期接種は、平成30年度までの間、65歳以上の方に1人1回、対象となる機会があります*1。対象となる年度においては、公費助成が受けられます*2。

*1=過去に23価肺炎球菌多糖抗原ワクチン接種を受けたことがある方は対象外となります。
*2=助成の有無や、助成内容については、お住まいの市町村によって異なる場合があります。

肺炎球菌感染症の予防接種は、すべての肺炎を防ぐものではありません。

平成30年度 平成30年4月1日から平成31年3月31日までの1年間の定期接種対象者について

今年度(平成30年度)の対象者は、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の誕生日を迎える方となります。なお、平成27年度から平成30年度までの間は、その年齢に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の誕生日を迎える方が対象となり、平成31年度からは、接種日当日に65歳である方が対象となります。

今年度以下に以下の年齢になる方が定期接種の対象となります。

65歳	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日生まれの方
70歳	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日生まれの方
75歳	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日生まれの方
80歳	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日生まれの方
85歳	昭和8年4月2日～昭和9年4月1日生まれの方
90歳	昭和3年4月2日～昭和4年4月1日生まれの方
95歳	大正12年4月2日～大正13年4月1日生まれの方
100歳	大正7年4月2日～大正8年4月1日生まれの方

60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が制限される程度の障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方

平成30年度の助成対象期間は、平成31年3月31日(日)までとなります。対象者が、期間内に接種しなかった場合は、任意接種となります。

※当院は伊達市・洞爺湖町・豊浦町・壮瞥町にお住まいの対象年齢の方のみが助成金の対象となります。